

報告書〔1〕 分析結果及びフローシート

1 COD

分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001~9003 2. ISO 14001 3. ISO/IEC 17025 (カト'25) 4. なし
分析主担当者名	分析主担当者の経験年数		②	年	分析主担当者の実績(検体数)	③ 検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)
④	⑤	⑥

分析開始日	⑦	月	日
分析終了日	⑧	月	日

注1) 有効数字3桁で記入する。なお、2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。また、実施要領5(1)の希釈方法に従って調製した分析試料中の濃度を記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

< 試料量 >

試料の適量 ①

水

100mlとする

硝酸銀溶液(200g/l) ②③
硫酸(1+2)10ml
5mmol/l過マンガン酸カリウム溶液0ml

振り混ぜ

沸騰水浴 30分間 ④~⑥

しゅう酸ナトリウム溶液(12.5mmol/l)10ml

滴定 5mmol/l過マンガン酸カリウム溶液 ⑦~⑧

わずかに赤い色まで

試料の分取量	①()ml
--------	--------

< 測定条件 >

銀の使用	② 1. 硝酸銀溶液(200g/l) 2. 硫酸銀 ③ 添加量: 硝酸銀溶液()ml又は硫酸銀()g
水浴中の温度	最初 ④() 15分後 ⑤() 30分後 ⑥()
5mmol/l過マンガン酸カリウムのファクター	⑦()
5mmol/l過マンガン酸カリウム滴定量	試料の滴定量 ⑧()ml 空試験の滴定量 ⑨()ml
標準原液 (過マンガン酸カリウム溶液)	⑩ 1. 購入 2. 自作 1. の場合のメーカー()

< 試料の保存状況 >

保存状況	保存方法	⑪ 1. 冷暗所 2. その他
	保存温度	⑫ 約()

< 分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点 >

測定方法について	-----
分析全般について	-----